

## 2015 年度電気化学会北陸支部春季(石川)大会

主催 電気化学会北陸支部

日時：5月21日(木)～22日(金)

場所：辰口温泉「たがわ龍泉閣」(石川県能美市辰口町20番地)

<http://www.ryusenkaku.com>

北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科講義棟中講義室(能美市旭台1-1)

<http://www.jaist.ac.jp>

(株) ジャパンディスプレイ石川サイト(能美郡川北町字山田先出26-2)

<http://www.j-display.com>

第1日・21日(木) たがわ龍泉閣

<受付>15:30～

<個別ディスカッション>17:00～18:00

<情報交換会>18:00～20:00

<夜なべ談義・若手の会>21:00～23:00

「未来のエネルギーを語り合おう」

パネリスト：

井上光浩(富山大水素研)、辻口拓也(金沢大理工)、Phan, Trong Tue(北陸先端大マテリアル)

※ 北陸支部恒例企画「夜なべ談義」と若手の会(わかってんのかい)を融合したシンポジウムです。若手研究者3名のパネリストからの提案を元に、参加者全員で議論し合います。

第2日・22日(金) 北陸先端科学技術大学院大学

<特別講演会>9:20～

9:30～10:25

1. ホウ素系電解質の設計とそのイオニクス(北陸先端科技大) 松見紀佳

10:25～11:00

2. 石川県工業試験場における3Dプリンタの活用について(石川県工試 機械金属部) 前川満良

<講義型講演>

11:10～12:00

1. レーザプリンタ黎明期における有機光導電体の開発(長岡技科大) 梅田 実

<幹事会>12:10～13:00

<見学会>13:00～

北陸先端科学技術大学院大学見学後、バス移動

14:00～15:30

(株) ジャパンディスプレイ石川サイト石川工場

同業者の方には見学をご遠慮いただくことがありますので、予めご了承下さい。

◎参加費：一般 16,000 円, 学生 7,000 円(原則, 相部屋をお願いします)

二日目のみ参加の場合 一般 1,000 円, 学生 無料, 当支部役員 2,000 円

◎参加申込：①氏名, ②所属・役職, ③連絡先(住所, TEL, E-mail)を添えて下記まで E-mail でお申し込み下さい。

◎参加申込締切：5月1日(金)

◎申込・問合せ先：金沢大学理工研究域物質化学系 桑原貴之 TEL: 076-234-4770, E-mail : [tkuwabar@se.kanazawa-u.ac.jp](mailto:tkuwabar@se.kanazawa-u.ac.jp)

◎担当幹事：北陸先端科学技術大学院大学 高村 禪 金沢大学 山口孝浩

## 電気化学会北陸支部 幹事会議事録

日時： 平成 27 年 5 月 22 日（金）12：00～13：00

場所： 北陸先端科学技術大学院大学 講義室 （能美市旭台 1-1）

出席者：（支部長）宇野、（顧問）梅田、高橋、篠原（幹事）釜土、鈴木、綿井、山口、桑原、高村、米沢、金、須加、野田（以上、敬称略）

※本会事務局長 松井様にもご出席頂いた。

### 議題・報告

#### （1）本会より支部関連事項の報告

##### ① 通常総会、理事会、支部長会の報告

本会理事の梅田先生より、資料にもとづき、4/14 理事会の報告がなされた。

- ・本部の予算および決算報告について、収入の減少と支出の削減を前提に予算が組まれた。
- ・支部、委員会、研究技術懇談会の開催計画について、北陸支部春季大会も申請されている。
- ・産学官フォーラム講演会の開催について、今年度は北海道で実施され、今回で支部開催が一巡する。来年度は関東担当となり、二廻り目に入る。
- ・3月の第82回大会について、予算より収入も多くなり、盛況であった。
- ・平成27年度後期若手研究者の国際交流助成の募集について、5/15に締め切りとなった。
- ・平成27年度各種委員会役員について、各賞選考委員会の委員に北陸支部からの新任の選出はなかった。
- ・平成28年、29年代議員の選出について、北陸支部からは2名選出する。
- ・その他、電気化学会の会費について、消費税の増税もあるが現段階では上げず、10%に上がる時点での上昇を今後検討することなどが、フリーディスカッションで話し合われた。

##### ② 本部役員の選任結果（新任の方）

1月の総会で推薦報告された件について、結果が報告された。新たに選出された方は2名。

本会理事 長岡技科大学 梅田 実 先生

編集委員 金沢大学 桑原 貴之 先生

※留任（2年目）の委員：

国際交流委員 富山大学 阿部 孝之 先生

各賞選考委員 金沢大学 山口 孝浩 先生

##### ③ 支部等事業費（活動資金）若手研究者の支援について

例年通り支部事業費38万円及び若手研究者交流会等の支援5万円を申請し、いずれも入金済みである。

##### ④ 若手研究者の国際交流支援について

5月1日に案内したが、北陸支部において申し込みは無かった。来年以降、支部活性化のためにも、積極的に出して頂きたい。

##### ⑤ 選挙管理委員の選出

⑥の件に関し、選挙管理委員の選出について、宇野支部長より、今回支部長が兼務（任期：平成27年4月15日から平成29年3月31日まで）することが提案され、承認された。

⑥ 平成 28・29 年度支部推薦代議員の選出

現在の代議員（阿部先生、松原先生）の任期は本年までとなっており、7月6日締切で選出する必要があるため、選出方法について議論した。

松井事務局長より、代議員の業務は大きな負担にならないよう委任状提出で可能となっているが、理事の方であれば総会に出席するので都合が良いとの提案もあり、1名は梅田理事に兼務して頂くことにした。

もう1名の選出については、支部事務局で代議員選出の案を提示し、決定することにする。

※会員推薦の代議員について、今回は選出しない。

(2) 平成 27 年度北陸支部／表面技術協会関東支部合同講演・見学会について

梅田先生より、欠席された松原先生に代わり、概要を説明頂いた。

- ・日程、場所：10月20日（火）～21日（水）、長岡グランドホテル
- ・1日目の9:30～12:00 まで、ポスター発表（若手研究者発表 含む）を行う。
- ・審査員については別途協議する。
- ・学会参加費は無料、懇親会費は実費徴収とする。
- ・2日目は、工場見学を2社予定。
- ・ECS 日本支部補助金申請のため、秋季大会における要旨集（若手研究者発表）のタイトル、所属、氏名、Abstract 等を英語で記載するよう、担当幹事より案内する。

(3) その他

①平成 28 年度支部春季大会・秋季大会について

平成 28 年度は、春季大会：福井地区、秋季大会：富山地区を予定している。

秋の幹事会では、福井地区担当幹事に春季大会の概要説明をお願いする。

今回、「若手の会」「夜なべ談義」で出た意見として、①最初は議論の場を作るため、話の概要を説明した後、活発に意見交換する、②深い意見交換が出来るようにテーマ内容、数を絞って話をする、などがある、

次の春季大会では、その意見を踏まえて計画の立案をお願いする。

②常議員の入会について

篠原先生（顧問、前支部長）のご尽力で、常議員に2社の入会を頂いた。

株式会社ユニゾーン 2 口 常議員 梅田 雄一郎 様

大谷製鉄株式会社 3 口 常議員 加藤 覚史 様

③常議員代表者の変更について

日本曹達株式会社 高岡工場 菊池 昭彦 様から 高野 泉 様に変更された。

④関東支部「夏の学校」への学生派遣について

篠原先生より、今年度も関東支部「夏の学校」への学生派遣を継続したく、先生方には学生の調整（8/26、27 で開催予定）をお願いしたいとの提言があった。

支部より1万円/人の補助を支給し、5人程度募集する。

本会の会告に出た時点で、事務局より募集をかける。

⑤支部常議員様の加入お願いについて

篠原先生、釜土様におかれましては、維持会員新規加入に向けて現在お声掛けされていると聞いていますが、他の方にも、多方面の接点からお声掛けをお願いします。

⑥幹事交通費支払いに関する確認

幹事・顧問の交通費支払い、講演謝金に関して、再度確認した。

【交通費】

総会 : 先生方には支給

秋季大会 : 無支給

春季大会 : 無支給

【講演謝金】

北陸支部の幹事、顧問の方の講演には、謝金はなしとする。

⑦北陸支部 HP への先生方の研究紹介添付または紹介 HP へのリンクについて

HP 担当の植田様よりの提案で、北陸支部 HP の支部役員紹介に、先生方の個人 HP へのリンクや研究紹介 PDF の添付をしたらどうかとの話をして、先生方の了解が得られた。

また、英語版 HP の所属部署名の記載について協力もお願いした。

今後、植田様より案内が届くので、協力をお願いします。

※事務局長の松井様より、電気化学会の会報に、最近、中国や韓国の学生の論文投稿が目立つので、日本の学生の投稿も積極的にお願いするとの要望と、企業対象の技術賞の応募もあるので、企業にも応募の検討をお願いしたいとの要望があった。

本会事務局に対しては、学会誌に論文投稿するメリットや掲載されるまでの期間を明確にして欲しいとの要望があった。

以上

平成 27 年 5 月 25 日

平成 27 年度電気化学会北陸支部春季大会ならびに講演会記録

電気化学会北陸支部

「若手の会」および「夜なべ談義」（参加者 25 名）

日時：5 月 21 日（木）21：00～24：00

場所 辰口温泉（能美市辰口町 20 番地）

「未来のエネルギーを語り合おう」

パネリスト：井上光浩先生（富山大水素研）、辻口拓也先生（金沢大学理工）、  
Phan Trong Tue 先生（北陸先端大マテリアル）

北陸支部恒例企画「夜なべ談義」と若手の会（わかってんのかい）を融合したシンポジウムを開催した。若手研究者 3 名、井上先生からは「次世代エネルギーの展望と実現に向けて」、辻口先生からは「ギ酸をエネルギーキャリアとした循環型社会の構築に向けて」、Tue 先生からは「Solution-processed Oxide Thin-Film Transistor for Bio-sensing application」の話があり、参加者全員で議論した。活発な論議が展開され、深夜まで意見交換は続いた。今回は、新しい試みもあり、成功した点、失敗した点はあったと思うが、これからも、若い先生方、また「若い」と思っておられる大先生方に、より多くご参加頂き、この学術交流会を盛り上げるとともに、若手研究者の育成に繋げていきたい。

講演会（参加者 50 名）

日時：5 月 22 日（金）9：30～12：00

場所：北陸先端科学技術大学院大学（能美市旭台 1-1）

特別講演会

1. ホウ素系電解質の設計とそのイオニクス  
松見紀佳先生（北陸先端科技大）
2. 石川県工業試験場における 3D プリンタの活用について  
前川満良氏（石川県工試機械金属部）

講義型講演

1. レーザープリンタ黎明期における有機光導電体の開発  
梅田実先生（長岡技科大）

松見先生からは、普及が進んでいるリチウムイオン二次電池向けに、課題となっている安全性に配慮した有機ホウ素系高分子固体電解質の設計についての研究の話を、石川県工業試験場の前川氏からは、近年急速に注目度が上がっている 3D プリンタの適用事例について、特別講演を頂いた。また、梅田先生からは講義型講演として、レーザープリンタ黎明期に先生が取り組まれた有機光導電体の開発について講演頂き、学生から多くの質問が出たことは、学生のより多くの参加を目指した今大会の趣旨にあった講演会となったと思われる。

見学会（参加者 36 名）

日時：5 月 22 日（金） 14：00～15：30

場所：（株） ジャパンディスプレイ石川サイト石川工場

会社概要説明、完全自動化による製造工程の見学、ショールーム見学が行われた。  
各セクションで活発な質疑応答がなされ、興味深い工場見学となった。  
今後、大学との共同研究等にも繋がっていけば良いと考える。

以上